

## ふくしのまちづくり講座実施校(地区) 調査報告(概要)

### ふくしのまちづくり講座とは?

校(地)区単位で講座を開催し、参加者が改めて地域のことを学んだり、活動者との交流を行うことにより、地域福祉活動(ボランティア)への関心を高めてもらうことを目的としています。また、これらを通して、地域で活躍していただける新たなボランティアの発掘を図る講座となっています。

昨年度ふくしのまちづくり講座を実施した校(地区)にその後、地域の活動や人にどんな変化があったのか調査しました。以下はその抜粋です。

- ▶ 講義内容に、校区の状況と小地域福祉活動計画策定の意識づけを依頼したことで、町内会長や連絡調整会議に参加していなかった方も講座を通し、福祉への関心が強くなり、自分たちのこととして捉えてくれるようになり、計画策定会議の活性化にも大きくつながった。
- ▶ 認知症支援活動委員会を中心にチームオレンジが発足。小学校での認知症サポーター養成講座、認知症がテーマの映画観賞会、職域サポーターの養成など「認知症に優しいまちづくり」の実現に一歩進んだ取り組みを行うようになった。
- ▶ 参加した福祉協力員より、活動の悩みが解決できたという意見が多く出た。また、その後の連絡調整会議での発言や見守り活動が活発になった。
- ▶ 防災意識が高まり、地区社協役員、福祉協力員、民生委員との連携強化につながった。また、地域の助け合い、支援し合う互助の重要性を再認識できた。



▲陣原地区社協研修風景



▲牧山地区社協研修風景

講座を実施することで地域で話し合いの場が生まれ、みんなで連携して活動するようになり、少しずつ地域福祉への意識が高まってきている校(地区)も出ています。ボランティア大学校ではこれからも研修を通して、地域福祉活動を応援していきます。

### 市民講演会 開催レポート

## 孤独・孤立防止への取り組み ～赤ちゃんとお母さんの相談窓口からの学び～

講師:  
一般社団法人 スタディアライブ熊本  
名誉顧問 田尻 由貴子氏

令和4年11月26日(土)に、「北九州市における切れ目ない子育て支援の取り組み」のテーマで北九州市母子保健担当課長 中原 尚子 講師の基調講演後、「このとりのゆりかご」と「赤ちゃんとお母さんの相談窓口」の開設に携わられた 田尻 由貴子 講師をお招きして、開催しました。

講師のお話からは、お母さんを責めずに寄り添い、共感し、本人の意思を尊重して導くと同時に、家族関係を修復し、母子共に支援することの大切さと、赤ちゃんの命をつなぎ、社会の多くの人の手で育むことの必要性について学びました。参加者からは「命を救うことから、社会問題のことまで考えさせられた、性教育や命の大切さを家族や学校ですっきり話すことが必要。」など、沢山の感想が寄せられました。

「学ぶことが好き。人のために何かをすることが好き。だから活動を続けられる。」との講師の言葉は会場の参加者の心に響き、温かな感動の輪が広がっていました。



### シリーズ福祉エッセイ「しあわせづくり、ひとづくり」④

## 赤ちゃんとお母さんの 相談窓口から見えてきたもの

一般社団法人 スタディアライブ熊本  
名誉顧問

田尻 由貴子氏



### このとりのゆりかご(赤ちゃんポスト)の本来の目的

私は、2007年5月に設置された「このとりのゆりかご」の開設と運営に関わり、「命をつなぐ」「相談窓口」について様々な課題に取り組んできた。

ゆりかごに預けられた赤ちゃん、予期せぬ妊娠をして相談に来る女性の赤ちゃんを見て、「よくここまで辿り着いてくれたわね」と声をかけた。全ての命が、待ち望まれ愛されるために生まれてくる命であってほしいと願い関わってきた。

しかし、「妊娠」に関することで悩んでいる女性の実態を知ることができ、妊娠したことを、義務教育年齢にある子ども達が、親に言えず、誰にも相談できず深刻な悩みを一人で抱え込んでいる現実に心を痛めた。

### 相談窓口にかかわっての願い

2015年3月末、医療法人聖粒会慈恵病院看護部長を定年退職した。

退職後は、社団法人の特別顧問として、「ハートto

ハート事業部」を立ち上げ、「命をつなぎはぐくむ」のキャッチフレーズで24時間フリーダイヤルの0120-810-425(ハートしあわせにっこり)「あなたの話を聞かせてください」とカードを作成し、2015年5月に開設した。

孤独、孤立する女性の相談を受け、妊娠に特化した相談窓口の必要性を実感したからである。自分でもこのことを実践する一方で、このような窓口を全国に広めなければ、という思いから、「全国妊娠ネットワーク会議」を2015年11月全国虐待防止学会の前夜に実現できた。

同じく「胎教、子育てスクール」は、子どもの虐待、新生児の遺棄事件が社会問題であることを課題と思い、尊い赤ちゃんの命、子どもの命を守るため、「このとりのゆりかご」がシンボルとなるような世の中の実現を目指し、2015年11月に開校した。

多くの方に、「子どもは未来の宝として」、「社会で育てる」という認識を持ってもらうことが私の願いである。

### 受講生 募集

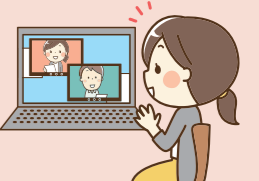
オンラインセミナー

## 「社会福祉法人の社会貢献活動セミナー」

～社会福祉法人の地域における公益的な取組について～

今回のテーマである社会福祉法人の地域における公益的な取組が責務化された背景には、「既存の制度では充分に対応できない方々に対する支援の実施」や、「社会福祉法人の持つ専門性や機能を活かした支援の発揮」が地域に求められていることなどが挙げられます。

本セミナーでは、社会福祉法人に社会福祉法で規定されている「地域における公益的な取組」について、その意義、及び要件を確認すると共に、実践事例を通して理解を深め、社会貢献活動への取り組みと普及を目的としています。皆様のご参加をお待ちしています。



と き / 令和5年2月15日(水) 14時～15時30分 受講料 / 無料 申込締切 / 2月3日(金) 必着

開催形式 / Zoomを使用したオンラインセミナー(事前申込制)

対 象 / 社会福祉法人の代表者・実務担当者・協力団体・テーマに関心のある方など(Zoomを使ってオンライン受講できる方)

申込方法 / 電話(☎881-6321)またはQRコードでお申込ください。

